

カメレオンコード連携オプション ご利用の手引き

はじめに	3
概要	4
カメレオンコード連携の概要	4
制限事項	4
戦略箱のセットアップ	5
ライセンスキーの登録	5
カメレオンライセンスファイルの登録	5
システム設定	6
スマートフォンのセットアップ	7
IroatoReader (iPhone)	7
カ写っと日報 (Android)	9
カメレオンコードの発行	17
カメレオンコードの割り当て	17
カメレオンコードの出力	17
カメレオンコード出力用テンプレートの変更	19
カメレオンコードの読み取り	21
戦略箱の起動 (アプリの起動)	21
読み取り操作	21
ログイン	22
企業・人・保有商品の照会	22
今日の予定の確認	22
チェックイン	23
チェックアウト	23
行動管理	24
チェックイン状況照会	24

はじめに

株式会社インフォファームのパッケージ製品である「戦略箱 ADVANCED」(以下、戦略箱)は、カメレオンコード連携オプションを導入することで、ログインや日報の入力が簡単にできるようになります。

「カメレオンコード」とは、株式会社シフトが提供するカラーバーコードの仕組みです。カメレオンコードをスマートフォンで読み取るだけで、これまでの手作業による入力を省略することができます。

本書では、カメレオンコードを利用し始めるまでの各種設定と、カメレオンコードに関する各機能の操作方法について記述します。

概要

カメレオンコード連携の概要

カメレオンコード連携とは、手作業による入力の代わりに、カメレオンコードを読み取ることで、項目の入力ができる機能です。

主な利用シーンは

- ・ログイン認証
- ・顧客情報の照会
- ・保有商品情報の照会
- ・行動管理（チェックイン／チェックアウト）
- ・日報登録

があります。

カメレオンコード連携を使い始めるまでに、以下の作業が必要となります。

- (1) 戦略箱のセットアップ（ライセンスの登録）
- (2) スマートフォンのセットアップ
- (3) カメレオンコードの発行

制限事項

カメレオンコード連携において、以下の制限事項があります。


1. 戦略箱のバージョン

V4.4 以降が必要です。

2. スマートフォンのバージョン

iOS8.1 以降

Android6.0 以降

 最新の OS では動作しないことがあります。

利用の際は予め IroatoReader / カ写っ と 日報の動作環境をご確認下さい。

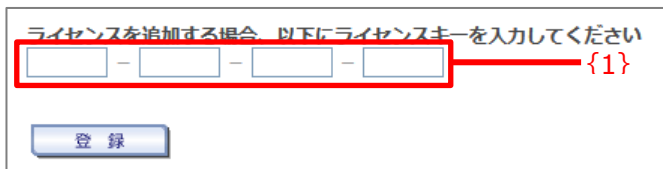
戦略箱のセットアップ

- 📘 カメレオンコード連携オプションを使用する為には、ライセンスキーの登録とカメレオンライセンスファイルの登録が必要です。

ライセンスキーの登録

カメレオンコードのライセンスキーを追加します。
ライセンスキーを登録すると、カメレオンコードに関係する各種設定ができるようになります。

1. メニュー[メンテナンス]-[システム管理]→[戦略箱システム設定]をクリックする
システム設定入力画面が表示されます。
2. 右上の [バージョン情報]リンクをクリックする
バージョン情報画面が表示されます。
3. ライセンスキーを入力する



{1} 20桁のライセンスキーを入力します。

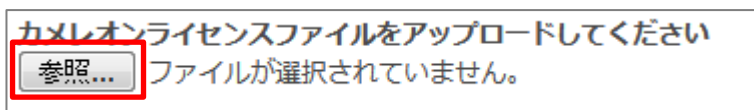
4. [登録]ボタンをクリックする
メッセージウィンドウが表示されます。
5. [OK]ボタンをクリックする
カメレオンコード連携オプションのライセンスが追加され、バージョン情報画面に戻ります。
履歴情報にライセンス情報が追加されます。
カメレオンコード画像をアップロードするフォームが表示されます。

- 📘 一度登録したライセンスキーを再度登録することはできません。
- 📘 [キャンセル]ボタンをクリックした場合は、ライセンスは追加されず画面の再描画は行われません。

カメレオンライセンスファイルの登録

カメレオンライセンスファイルを登録すると、利用可能なカメレオンコードが追加されます。

1. カメレオンコード画像をアップロードする



参照ボタンにてカメレオンライセンスファイルを選択します。

2. [登録]ボタンをクリックする

メッセージウィンドウが表示されます。

3. [OK]ボタンをクリックする

アップロードされ、バージョン情報画面に戻ります。

バージョン情報画面

カメレオンコードライセンス情報	
発行枚数 301 枚	{1}
使用枚数 127 枚	{2}

{1} カメレオンコードの発行数が表示されます。

{2} 使用済みのカメレオンコード枚数が表示されます。

使用枚数が発行枚数（上限枚数）に達した場合、カメレオンライセンスファイルを追加することで発行枚数を追加することができます。

システム設定

システム設定情報を変更します。

1. メニュー[メンテナンス]-[システム管理]→[戦略箱システム設定]をクリックする

システム設定入力画面が表示されます。

2. カメレオンコード設定を変更する

カメレオンコード設定

項目名	説明
認証方法	スマホ版でカメレオンコードを使ってログインする際、パスワードの入力を必要とするかを設定します。
位置情報使用区分	チェックイン、チェックアウトの際、位置情報の取得を行うかを設定します。

位置情報を取得するためには、下記の条件が満たされていなければいけません。

- 1.スマートフォンが位置情報の取得を許可している
- 2.戦略箱と https(SSL)で通信している
- 3.有効な SSL 証明書を使用している
- 4.IroatoReager/カ写と日報が位置情報の取得に対応したバージョンである

3. [更新]ボタンをクリックする

メッセージウィンドウが表示されます。

4. [OK]ボタンをクリックする

システム設定情報に変更され、システム設定入力画面が表示されます。

[キャンセル]ボタンをクリックした場合は、システム設定情報は変更されず画面の再描画は行われません。

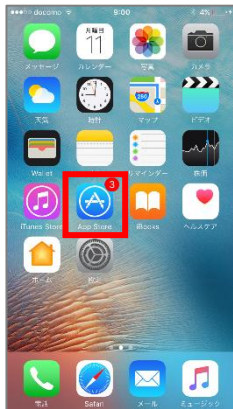
スマートフォンのセットアップ

IroatoReader (iPhone)

IroatoReader のインストール

1. ブラウザの起動

App Store を起動します。



2. インストール

App Store の検索で「IroatoReader」と検索します。

検索結果に IroatoReader が表示されたら、「入手」ボタンをタップして、インストールして下さい。



3. インストールの完了

ホーム画面に IroatoReader のアイコンが表示されます。



アプリのインストールは以上となります。

IroatoReader の初期設定

1. アプリの起動

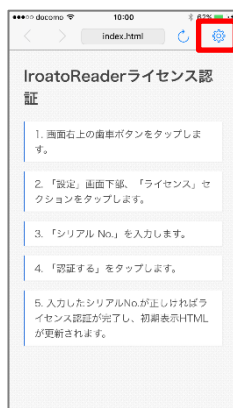
ホームからアプリを選択します。



2. ライセンス認証

アプリ起動時に表示される画面に従いライセンス認証を行います。

{1} 画面右上の歯車ボタンをタップします。



{2} ライセンスセクションをタップします。



{3} シリアル No.を入力して「認証する」をタップします。



{4} ライセンス認証が成功するとログイン画面が表示されます。



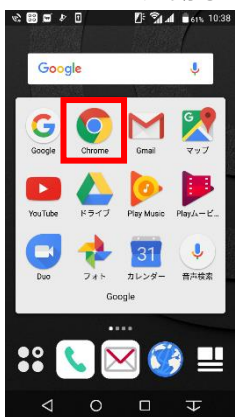
初期設定は以上となります。

カ写っと日報 (Android)

カ写っと日報のインストール


1. ブラウザの起動

Chrome を起動します。



2. ダウンロード

アプリダウンロード用の URL にアクセスします。

 ダウンロード URL は当社担当よりご連絡いたします。




「か写っと日報」の「Download」リンクからダウンロードします。

3. ファイルを開く

ダウンロードしたファイル「app-click-report1.0.apk」を開きます。



 Chrome のメニューから、ダウンロードしたファイルを開くこともできます。

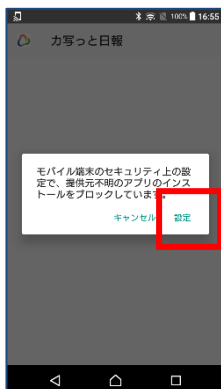


4. 設定変更

提供元不明のアプリのインストールを許可していない場合、インストールがブロックされます。以下の手順に従い、提供元不明アプリのインストールを許可してください。

既に、提供元不明のアプリのインストールを許可する設定となっている場合は、次の手順（インストール）に進みます。

{1} ポップアップの「設定」を選択します。

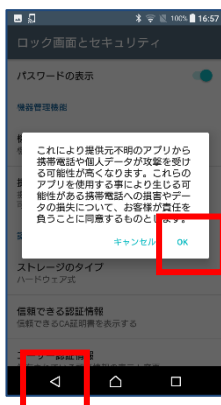


{2} 提供元不明のアプリを許可する設定に変更します。



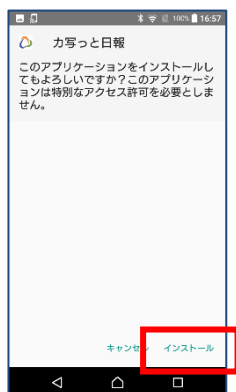
{3} ポップアップが表示されるので「OK」を選択します。

端末の「戻る」を選択し、前画面へ戻ります。



5. インストール

「インストール」を選択し、アプリをインストールします。

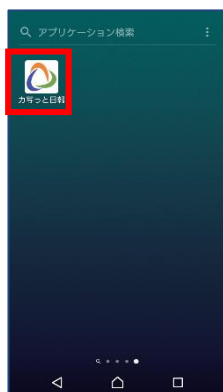


6. インストール完了

「完了」を選択します。



インストールしたアプリのアイコンが一覧に追加されます。

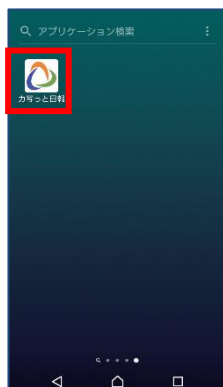


アプリのインストールは以上となります。

カ写っと日報の初期設定

1. アプリを起動

一覧からアプリを選択します。

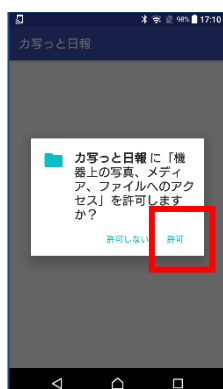


2. 外部ストレージへのアクセス許可

『外部ストレージ』へのアクセスの許可を求めるポップアップが表示されます。

「許可」を選択します。

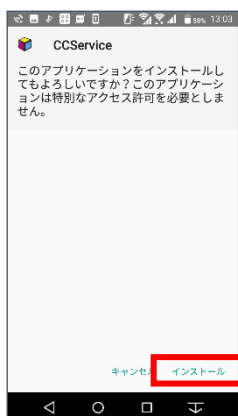
許可しない場合、アプリは使用できません。



3. 認証アプリのインストール

「インストール」を選択し、認証アプリをインストールします。

認証アプリのインストールは、アプリを初めて起動した場合のみ行います。




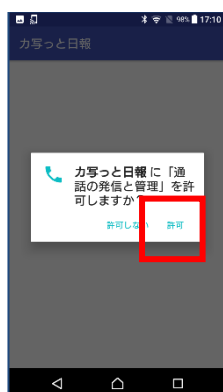
インストール後、「完了」を選択します。



4. 電話へのアクセス許可

『電話』へのアクセスの許可を求めるポップアップが表示されます。
「許可」を選択します。

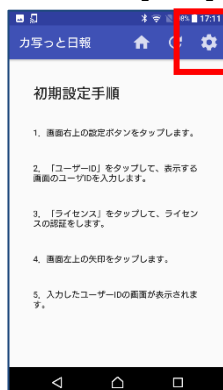
 許可しない場合、アプリは使用できません。



5. 初期設定手順

初期設定手順が表示されます。
手順に従い、初期設定を行います。

{1} 画面右上の[設定]ボタン（歯車のボタン）を選択します。



6. ユーザーID の設定

{2} 「ユーザーID」を選択します。

ユーザーID を入力し、「設定」を選択します。



7. ライセンス認証

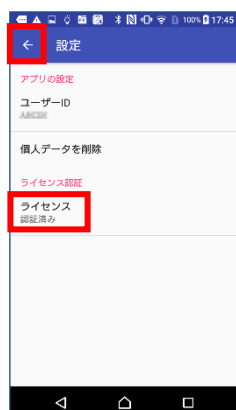
{3} 「ライセンス」を選択し、ライセンスの認証をします。

用意された【企業コード】【プロダクト ID】【シリアル No.】を入力し、「認証」を選択します。



{4} 認証に成功するとライセンスが認証済みになります。

{5} 画面左上の矢印を選択します。



8. 戦略箱のログイン画面

戦略箱のログイン画面が表示されます。



初期設定は以上となります。

カメレオンコードの発行

カメレオンコードの割り当て

カメレオンコードを読み取るためには、企業や保有商品など各情報に対しカメレオンコードの割り当てが必要です。

この割り当ては「カメレオンコード利用区分」にて行います。この項目を「利用する」に設定すると、カメレオコードが割り当てられます。

この項目は

- 担当者設定 ログイン認証で使用
- 企業・人・保有商品入力 各情報の照会で使用
- 行動種別設定 チェックアウト（日報登録）で使用


になります

カメレオンコード利用区分



利用する 利用しない
 ※"利用する"にすると、カメレオンコードを発行します

カメレオンコードを割り当てたい各情報の「カメレオンコード利用区分」を「利用する」にして、登録・更新を行います。

 カメレオンコード画像をクリックすると、別ページで画像のみ表示します。そこから画像をファイルに保存することができます。

 各情報の割り当てたカメレオンコードは、読み取り前に限り開放することができます。

Excel 取込、CSV 入力連携から情報を登録・更新する場合には下記のフォーマットを参考にして下さい。

項目名	必須	属性	書式	説明	初期値
カメレオンコード 利用区分コード	○	数値	1	以下の値から指定します。 0:利用する 1:利用しない	1:利用しない

カメレオンコードの出力

各情報に割り当てたカメレオンコードを Excel に出力することができます。

カメレオンコードの出力は下記の機能が対応しています。

- ・担当者設定
- ・企業入力／照会
- ・人入力／照会
- ・保有商品入力／照会
- ・行動種別設定・行動種別詳細設定


ここでは例として、企業情報のカメレオンコード出力を行います。

1. 検索条件の指定

[検索条件設定]タブにて、抽出条件を指定してください。

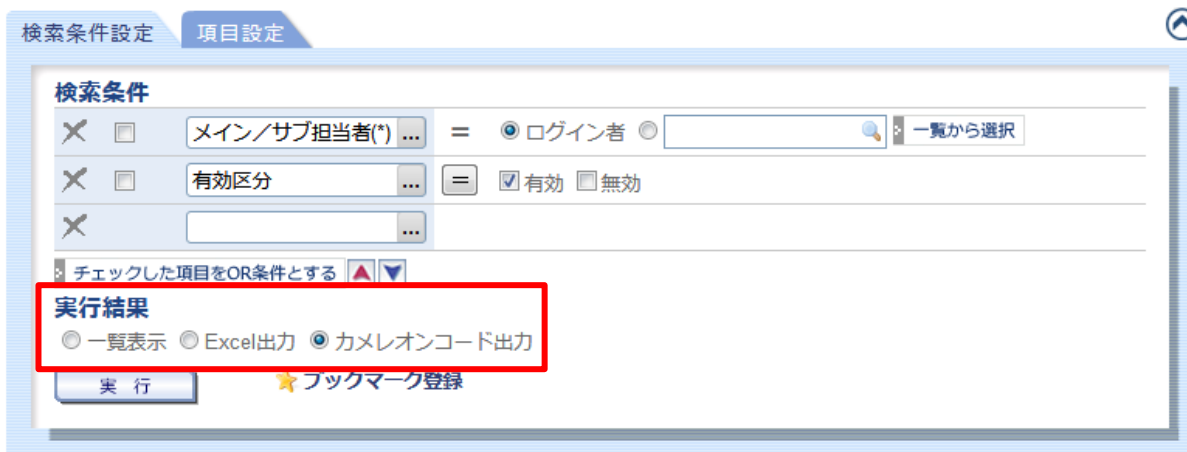
2. 出力項目の指定


[項目設定]タブにて、カメレオンコードと一緒に出力したい項目を指定します。
 選択された項目の内、上から2つの項目がカメレオンコードの上に出力されます。
 詳しくは「[企業を検索する](#)」を参照してください。

 表示項目「添付ファイル」はカメレオンコード出力には対応していません。


3. 出力方法の指定

実行結果の「カメレオンコード出力」を選択します。



 カメレオンコード出力するには権限が必要です。権限がない場合、「カメレオンコード出力」は表示されません。

詳しくは「[権限について](#)」を参照してください。

 使用頻度が高い[検索条件][表示項目]はブックマーク登録しておくとう便利です。
 ブックマーク設定については「[ブックマークを活用する](#)」を参照してください。

4. 出力する

[実行]ボタンをクリックすると、Excel ファイルのダウンロードが始まります。



Excel 出力件数制限について

Excel に出力できる件数は戦略箱システム設定の「EXCEL 出力件数」で制限をかけることができます。

例えば、Excel 出力件数が「1000 件」と設定されていると、検索結果が 1000 件以上の場合 1000 件目以降のデータは出力されず、出力ファイルにエラーメッセージが出力されます。

💡 行動種別、行動種別詳細の出力項目は「行動種別名」と「行動種別詳細名」です。

カメレオンコード出力用テンプレートの変更

カメレオンコード出力時のレイアウトを変更することができます。

レイアウトの変更は Excel でテンプレートとして用意したものを使用します。

1. テンプレートとなる Excel を作成する

テンプレートとなる Excel の A1 から B2 までのセルがテンプレートとして使用されます。

テンプレートの対応するセルは以下のとおりです。

- ・ A1..... カメレオンコードが出力されるセル
- ・ A2..... カメレオンコードが出力されるセルの下の余白
- ・ B1..... カメレオンコードが出力されるセルの右の余白

💡 Excel の拡張子は「.xlsx」のみ使用できます。

💡 1 行に出力されるカメレオンコードの枚数は戦略箱システム設定にて設定できます。

💡 用紙サイズ、印刷の向き、余白などはテンプレートの設定値が適応されます。

2. 作成したテンプレートを使用する

作成したテンプレートを AP サーバーの任意のフォルダに保存します。

戦略箱システム設定の「カメレオンコード出力テンプレートパス」にテンプレートのフルパスを入力して、更新します。

カメレオンコードの読み取り

戦略箱の起動（アプリの起動）

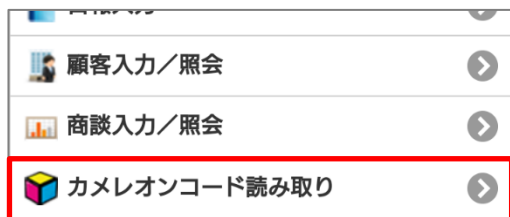
1. アプリの起動

スマートフォンのホーム画面から、IroatoReader もしくはカ写つと日報をタップして起動します。
戦略箱のログイン画面が表示されます。

読み取り操作

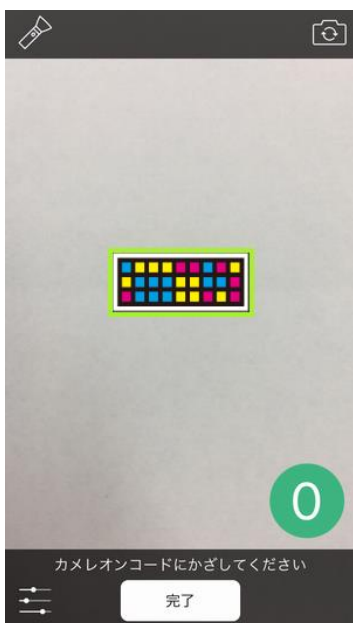
カメレオンコードの読み取りはスマホ版の戦略箱から行うことができます。

1. メニュー[カメレオンコード読み取り]をタップする





専用アプリ内のカメレオンコード読み取りカメラが起動します。

2. カメレオンコードを読み取る



カメラをかざすことで、カメレオコードを読み取ることができます。

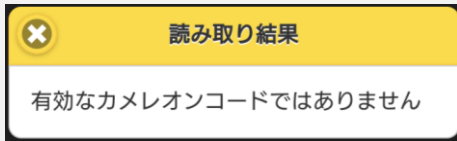
 上の図は IroatoReader でのカメレオンコード読み取りイメージとなります。

 読み取りを中止する

iPhone の場合は「完了」ボタンをタップして下さい。

Android の場合は左下の戻るボタンをタップして下さい。

- ❗ 誤ったカメレオンコードを読み取った場合はエラーメッセージ（下図）が表示されます。
[×]でダイアログを閉じ、再度正しいカメレオンコードを読み取り直してください。



このメッセージは主に次の場合に表示されます。

- ・企業のコードを読み取るべきときに、行動種別を読み取ったなど
- ・未割り当てのコードを読み取った

ログイン

担当者に割り当てられたカメレオンコードを読み取ってログインすることができます。

1. ログイン画面の「カメレオンコードでログイン」をタップする

専用アプリ内のカメレオンコード読み取りカメラが起動します。

2. カメレオンコードを読み取る

担当者に割り当てられたカメレオンコードを読み取ることで、パスワード入力画面が表示されます。
パスワードを入力してログインして下さい。

💡 戦略箱システム設定の「認証方法」にて、パスワードの入力を省略することができます。

企業・人・保有商品の照会

企業・人もしくは保有商品に割り当てられたカメレオンコードを読み取ることで、紐付いている詳細情報を参照することができます。

1. メニュー[カメレオンコード読み取り]をタップする

専用アプリ内のカメレオンコード読み取りカメラが起動します。

2. カメレオンコードを読み取る

企業・人もしくは保有商品のカメレオンコードを読み取ります。
読み取りに成功すると読み取り結果画面へ遷移します。

❗ 複数のカメレオンコードを同時に読み取ることはできません。

3. [詳細情報を参照]をタップする

読み取ったカメレオンコードに紐付いた詳細情報を参照することができます。

今日の予定の確認


企業・人もしくは保有商品に割り当てられたカメレオンコードを読み取ることで、紐付いている訪問予定を参照することができます。

1. メニュー[カメレオンコード読み取り]をタップする

専用アプリ内のカメレオンコード読み取りカメラが起動します。

2. カメレオンコードを読み取る

保有商品もしくは顧客のカメレオンコードを読み取ります。
読み取りに成功すると読み取り結果画面へ遷移します。

 複数のカメレオンコードを同時に読み取ることはできません。

3. 予定リンクをタップする

読み取ったカメレオンコードに紐付いた訪問予定を参照することができます。

チェックイン

作業開始時刻、場所を記録します。

1. メニュー[カメレオンコード読み取り]をタップ

2. カメレオンコード読み取り

カメレオンコードを読み取ります。
読み取りに成功すると読み取り結果画面へ遷移します。
読み取ったカメレオンコードに紐づく訪問予定がある場合、当該予定を表示します。

3. チェックインを行う

読み取り結果画面に表示される「チェックイン」ボタン（紐づいている訪問予定がある場合は「この予定をチェックイン」ボタン）をタップします。
ダイアログが表示され、チェックイン済みとなります。

チェックアウト


チェックインに対し、作業終了時刻、作業内容（行動種別）を記録します。


1. チェックアウト（日報入力）を行う

読み取り結果画面に表示される「チェックアウト（日報入力）」ボタンをタップします。
専用アプリ内のカメレオンコード読み取りカメラが起動します。

2. カメレオンコード読み取り

行動種別のカメレオンコードを読み取ります。
読み取った行動種別で日報が登録されます。

 行動種別設定の「チェックアウト処理区分」によって、読み取り後の遷移先を変更することができます。

 チェックインを行わずに、チェックアウトを行うこともできます。
その場合日報の開始時刻は空の状態を入力へ遷移もしくは登録されます。

行動管理

チェックイン状況照会

スマートフォンでチェックイン/チェックアウトした情報を見ることができます。

1. メニュー[セールス]-[スケジュール管理]->[チェックイン状況照会]をクリックする

この画面では、今日の予定と日報及びチェックイン状況を見ることができます。
 チェックイン中は行全体がオレンジ色の背景と枠線で表示されます。


PC版


チェックイン状況照会							
2017年09月05日(火) 15:15 現在							
組織	所属組織			一覧から選択	再表示	Check-In	
予定/実績時間	Check-In	現在地	区分	訪問先	行動種別	タイトル	
橘 真治 (リーダー)							
9:00~9:30						営業ミーティング	30 7 1
10:00~12:00				松田電機 本社	外勤/定期点検		詳細
14:00~16:00	14:05			横浜システム	外勤/定期点検		詳細
17:00~						会議資料作成	詳細
中井 信吾							
10:30~11:00				アイエフコンサルティング	外勤/出張修理		詳細
15:00~16:00	14:58			牛山電工	外勤/機器引上げ		詳細
17:00~17:30				九州エレクトロニクス	外勤/定期点検		詳細
高橋 秀太							
終日					その他/研修・講習会	研修	詳細
五十嵐 聡							
10:30~11:00				インフォファーム	外勤/納品・回収		詳細
14:00~16:00	14:13				内勤/持込修理		詳細
19:00~						懇親会	詳細
武田 浩司							
	14:55			中部コンピューター			
予定/実績時間	Check-In	現在地	区分	訪問先	行動種別	タイトル	
組織	所属組織			一覧から選択	再表示		

スマートフォン版

チェックイン状況照会	
サービス事業本部システムサービス課	
2017/09/05 15:15現在	
橘 真治 (リーダー)	
9:00~9:30	週次ミーティング
9:54~10:03	松田電機 本社 外勤/定期点検
14:00~16:00	14:05 チェックイン 横浜システム: 外勤/定期点検
17:00~	会議資料作成

{1} チェックイン状況を照会したい組織またはグループを選択し[再表示]をクリックします。


 「個人設定」、「担当者設定」にてデフォルト値の設定ができます。

 スマートフォン版では画面上で表示対象を変更することはできません。

{2} スケジュール／日報の時間が表示されます。



{3} チェックイン時刻が表示されます。

{4} 地図アイコンをクリックすると、google Map が起動しチェックインした場所を見ることができます。

 位置情報が取得できなかった場合は、地図アイコンは表示されません。

{5} アイコンによってスケジュール／日報の種類がわかります。

詳しくは「[スケジュール管理](#)」を参照してください。

 訪問予定が作られていない企業・人及び保有商品にチェックインした場合は  が表示されます。

{6} [30][7][1]アイコン押下で、各担当者のスケジュールへ遷移します。

{7} [詳細]リンク押下で、スケジュール／日報の詳細画面へ遷移します。